

福祉教育出前授業 6/28

野村ボランティアコーディネーターが、舟橋中学校3年生を対象に「社会福祉に関する学習」～心の充足を求めて共に生きる～と題して出前授業を行いました。

ボランティア活動を通して地域での福祉活動について理解を深め、夏休みのボランティア体験にも活かしてくれたことでしょう。



ふれあいボランティア体験2018



夏休みに小学校5・6年生及び中学校1～3年生の児童生徒が、村内の福祉施設等でのふれあいボランティア体験をしました。

ふなはしこども園・さくらんぼくらぶ・学童保育室・ふなはし荘・舟橋あいの風において述べ92人がボランティアを体験しました。



さくらんぼくらぶで幼児とのふれあい体験



学童保育室で小学生の遊び相手

善意の窓

7月29日(日)、東芦原のふれあい農園において、森崎開発さんが主催の野菜朝市が開かれました。

たくさんの来場者があり、被災地支援の募金箱を置かせていただいたところ、38,128円もの義援金が集まりました。森崎開発さんの30,000円と合わせて68,128円を豪雨災害の被災地へ支援の手続きをさせて頂きました。温かいご支援をありがとうございました。



8月19日(日)、オレンジパークにて立山舟橋商工会舟橋支部主催の「チャリティ魚のつかみどり大会」が行われました。

第12回目となる今年は20,296円の募金が集まり、全額を被災地支援に送金することになりました。

又、同時に開催された立山地域建築組合の「大工さんに会える日」イベントでの収益の一部8,000円も被災地への義援金として、舟橋村社会福祉協議会から被災地へ支援の手続きをさせていただきました。ご支援ご協力をありがとうございました。